

御船高校書道部「第29回くまもと県民文化賞」受賞

書道部部长 2年4組 興枿 莉桜

この度、栄誉ある県民文化賞を受賞することができました。この賞は私たちだけでなく、これまで書道部を作り上げてこられた先輩方のご努力があったことです。同時に、今後もこのバトンを後輩たちに繋いでいかなければならないという強い思いを抱きました。

昨年は、プロ野球オールスター戦で書道パフォーマンスを披露したり、3年生の中野寧々先輩が全国総文祭で最高賞の文部科学大臣賞を受賞されたりと活躍しました。このような経験ができるのは、素晴らしい環境で学べる御船高校と家族の支えのおかげと実感しています。

顧問の先生には、いつも「普段の姿が一番大事」と指導を受けています。書道の成果が実ってこのような賞をいただいた時こそ、書道以外の時間をどう過ごしているか、真価が問われるからです。だからこそ、この受賞を私たちの誇りにして、今後一層気を引き締めていきたいと思っています。

今後も県民の皆さまに、私たちの書道で少しでも元氣が出て、笑顔になっていただけるような活動を目指していきます。応援よろしくお祈りします。



西澤校長・顧問の古閑教諭と一緒に記念撮影



蒲島知事から表彰を受ける興枿さんと洊上さん



御船高校

NOW

〒861-3204
御船町木倉1253番地
☎ 282-0056
f a x 282-11286
e-mail
mifune-h@pref.kumamoto.lg.jp



イラストは
たてに描いてね

このコーナーでは、皆さんからの便りをお待ちしています。どんなことでもかまいません。どしどしお送りください。広報クイズの答えもお忘れなく。

《あて先》〒861-3296 御船町役場「おたより」係 ※住所を書かなくても届きます。

《Eメールアドレス》 kanri@town.mifune.lg.jp

※匿名希望の場合は、氏名の横にその旨を明記してください。ペンネームでもかまいません。



A I さん



井手 爽次郎 さん



井手 暖乃 さん



遠山 実蕾 さん



坂本 桃香 さん



井手 暖乃 さん

文芸

ひとひねり

短歌

真夜中に覚めてなかなか眠れぬ時の葉は好きなワルツのテープ
我が村の年に一度の村祭り年々参加者の数減りてゆく
幾日も旅せしごとき疲れあり数多の人と会い来しひと日
娘が贈りし大シクラメン朝夕に「笑顔で生きて」と吾を励ます
奥田利恵子
木枯らしに枝を寒々ふるえ居りされど蠟梅には数多の蕾
甲斐レイ子
父母と兄の眠る墓処の記名碑に当然として吾が名は載らず
金森 英子
束の間の小春日に咲くバラの花中を覗けば蜂うずくまる
平野 文子

俳句

御船春菊句会 水野つとむ選

どんど焼村の子減りてゆくばかり
歳時記もだいぶ古りたり福寿草
低頭に祝詞の届く初詣
水仙を束と挿してもなほ寂し
緒方 栞

一魂の黒雲退かぬ寒さかな
山眠るその懐に寺ひとつ
渡辺ケイ子
緒方 宣子

肥後狂句

天狗会

人のこつ なかなか出らん目撃者
新世代 乗せて行くげな無人カー
試着室 値だんがちよつと思案中
ほんに好き 徳利は振ってすためさす
すらすらと ヤマが的中した試験
この分なら 金メダルでんとるるばい
増永 笑和
河地 由奇
米光 芙蓉
林田 実花
川部 呉穂
吉田 楽園

一般投稿

眼下には熊本平野を一望すあれが江津湖だ青く静もる
(吉無田キャンプ場よりの展望)
祖母山とふ懐かしき名の山のあり遙かに見たり雪被れるを
西梅 芳久
散歩道土手に萌えたつ芥子菜が春は近いと元氣を呉れる
西梅 孝子
京の旅嵐山をば散策す熊本なまりがなつかしやと車夫は言う
石坂 貞子
ありがとう頑張る君にブドウ糖
松岡フミエ
ユウヤ